

<NQN>◇<香港>利豊が反落 トイザラスのアジア事業巡り懸念

【NQN香港＝楠本典子】（11時30分、コード@494/HK）香港総合商社の利豊が反落している。一時、前日比0.06香港ドル（1.50%）安の3.94香港ドルまで売られた。12日の日本経済新聞電子版が、2017年9月に経営破綻した米玩具販売大手トイザラスの日本を含むアジア事業をめぐり、複数の企業が買収する意向を示しているとの米報道を伝えた。利豊の親会社であるファン・グループは、同アジア事業に出資する。香港では報道の広がりとともに、親会社の出資規模の変更による利豊の業績への悪影響を懸念する売りが出ている。

香港市場では「トイザラスの事業はアジアでも先行きが読みにくい。ファン・グループは現在の出資比率で小規模に関わるのが最善ではないか」（大唐金融集団シニア・バイスプレジデントのローザ・リー氏）との声が聞かれる。

トイザラスのアジア事業を手掛ける合弁会社は、米トイザラスが85%、ファン・グループが15%をそれぞれ保有する。米ブルームバーグ通信などは今年2月、ファン・グループが残りを引き受けたうえで同事業を分離上場させるとの観測を伝えていた。同合弁会社は日本や中国、東南アジアなどでトイザラス約400店舗を運営する。